

# 古代のお菓子 の講演会

日本古代に菓子は「くだもの」「このみ」と呼ばれ、果実だけではなく、根菜などを含み、古代の甘味料である甘葛煎も菓子と称されました。奈良女子大学では2011年より甘葛煎の再現研究を継続しています。菓子はこれらだけではなく、大陸からきた加工菓子(餅類)も存在していました。このような多様な菓子を考古学、古代史、中世史、中世宗教史などの資史料、今に残る神饌や器などから菓子の実態と、どのように楽しまれていたのかなどを含め、古代の菓子に迫ります。

【日 時】 2026年3月14日(土) 13:00~17:00

【会 場】 奈良女子大学 S 棟235(ダイダンホール)

申し込みはこちらから



## タイムスケジュール

- |             |                                                             |
|-------------|-------------------------------------------------------------|
| 13:00~      | 開会挨拶                                                        |
| 13:10~14:00 | 講演1「日本古代の菓子と飲食文化」<br>前川佳代(奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所協力研究員)           |
| 14:00~14:30 | 講演2「古墳出土の餅状土製品と神饌」<br>宮元香織(北九州市立自然史・歴史博物館)                  |
| 14:30~14:45 | 休憩 ~新作動画紹介~                                                 |
| 14:45~15:15 | 講演3「古代菓子二題~餅饅(へいたん)と糰粿(ふる)」<br>穴戸香美(奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所協力研究員) |
| 15:15~15:45 | 講演4「密教の修法と供物~歓喜団をめぐる」<br>森由紀恵(奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所協力研究員)       |
| 15:45~16:15 | 講演5「菓子と器~奈良女子大学構内遺跡出土品から」<br>土居規美(奈良文化財研究所アソシエイトフェロー)       |
| 16:15~16:30 | 会場設営・休憩                                                     |
| 16:30~16:50 | 質疑、まとめ                                                      |
| 16:50~      | 閉会挨拶                                                        |

お問い合わせ:since2011.amazura@gmail.com